



ギャラクシー・エンターテインメント・グループ

2020年第1四半期監査前主要財務データを発表

マカオの地域社会と密接に協力し コロナウィルスの制圧を継続

資本は潤沢で、コタイ地区のギャラクシー・マカオの第3および第4フェーズの開発を継続

第1四半期の調整後 EBITDA は 2 億 8300 万香港ドル (前年同期比 93%減)

発表済みの 1 株あたり 0.45 香港ドルの特別配当を実施

【2020年5月14日、東京発】 ギャラクシー・エンターテインメント・グループ（略称：GEG、香港証券取引所証券コード：27）は、本日、2020年3月31日までの3か月の監査前主要財務データを発表いたしました。（金額は特に明記がない限りすべて香港ドル建て）

ギャラクシー・エンターテインメント・グループ会長による公式ステートメント

2020年第1四半期は、コロナウィルスが引き起こしたパンデミックにより、地域社会および世界のビジネス界にとって大変困難を極める期間でした。この間、尽力および自粛をされている世界中の方々全てに心よりお礼を申し上げます。特に、医療従事者や緊急対応をされている方々の努力や献身に謝意を表させていただきたいと思っております。

入国規制および強制検疫隔離制限の導入によりマカオへの訪問客が減少し、実質的にマカオにおける全てのビジネスがその影響を受けています。しかしマカオ政府が、このパンデミックの影響を最小限に抑え、社会連携を促すためにさまざまな健康や安全に加え経済面での優れた政策を実行していることを大変嬉しく思います。また、全てのカジノ営業権所有者はマカオ政府や関連する部門と密接に協力し、ウィルスの拡散防止に努めております。

2020年第1四半期の業績に関しては、当社の純売上高は51億香港ドルで、調整後 EBITDA は 2 億 8300 万香港ドルでした。現時点でこのウィルスが通期財務状況に与える影響を定量化することは困難です。しかし、このパンデミックが財務業績に大きな影響を与えることは間違いなく、その期間を予想することは不可能です。

当社の資本は依然として強固ですが、運営を現在のビジネス環境に合わせ効果的なコスト管理に最善を尽くしております。この困難な時期に、コスト管理プログラムに貢献し、当社を支えてくれている GEG チームの全ての人にお礼を述べたいと思っております。役員報酬を放棄した取締役会や当社の無給休暇プログラムに参加している管理職、Flexi Family Care Program に参加している多くのグループメンバーなど、事実上、全てのチームメンバーによる自発的な貢献をご報告できることを誇りに思っております。GEG では、雇用調整を考慮せず、コロナウィルスの影響が全てのチームメンバーにとって公平になるようにしてまいりました。コタイ地区に位置するギャラクシー・マカオの第3および第4フェーズの開発は継続してまいります。2020年4月24日には、発表済みの1株あたり0.45香港ドルの特別配当を実施しました。

さらに、以前発表した寄付金、フェイスマスク、教育支援、社会福祉事業、食品および衛生用品パック提供に加え、追加でギャラクシー・エンターテインメント・グループ財団を通じて7,500万マカオパタカ(約10億円)を寄付することを2020年4月に発表しています。これらのプログラムは、公衆衛生の促進やこの感染症に関連した医学的、科学研究の役に立つことで医療従事者を支援することが目的です。また、ギャラクシー・エンターテインメント・グループ財団では、マカオの中小企業を財務支援することを目的に発足したマカオにおける中小企業ソーシ



ャルボンドに1億香港ドル(約14億円)を寄付しています。GEGによる社会貢献としての寄付金の総額は2億マカオパタカ(約27億円)となります。

この困難な時期に、当社ではパンデミックとの闘いに引き続き注力し、全ての医療従事者、緊急対応を行っている方々の努力と献身に感謝いたします。また、当社の勤勉なスタッフが、リゾートの清浄、衛生環境を最高レベルに維持してくれていることにも感謝の意を表したいと述べたいと思います。中央政府およびマカオ特別行政政府の傑出した努力に謝意を表するとともに、そのリーダーシップにも感謝いたします。長期的にはこの困難を乗り越えられると私は確信しており、当社ではマカオを世界の観光とレジャーの中心地として開発するというマカオ政府の構想を支援することに全力を傾けてまいります。ありがとうございます。

ギャラクシー・エンターテインメント・グループ会長
Dr. ルイ・チェ・ウー

2020年第1四半期の業績ハイライト

GEG：困難を乗り切ることができる潤沢な資本

- 第1四半期のグループの純売上高は51億香港ドル(前年同期比61%減、前四半期比61%減)
- 第1四半期のグループの調整後EBITDAは2億8300万香港ドル(前年同期比93%減、前四半期比93%減)
- プラス要因により第1四半期の調整後EBITDAは約8400万香港ドル増加、平準化調整後EBITDAは1億9900万香港ドル(前年同期比95%減、前四半期比95%減)
- 効果的なコスト管理を継続

ギャラクシー・マカオ：事業を現在のビジネス環境に合わせて調整

- 第1四半期の純売上高は35億香港ドル(前年同期比62%減、前四半期比62%減)
- 第1四半期の調整後EBITDAは3億2900万香港ドル(前年同期比89%減、前四半期比90%減)
- プラス要因により第1四半期の調整後EBITDAは約7300万香港ドル増加、平準化調整後EBITDAは2億5600万香港ドル(前年同期比91%減、前四半期比91%減)
- 第1四半期の5カ所のホテルの客室稼働率は38%

スターワールド・マカオ：事業を現在のビジネス環境に合わせて調整

- 第1四半期の純売上高は10億香港ドル(前年同期比66%減、前四半期比62%減)
- 第1四半期の調整後EBITDAは1億400万香港ドル(前年同期比89%減、前四半期比87%減)
- プラス要因により第1四半期の調整後EBITDAは約1200万香港ドル増加、平準化調整後EBITDAは9200万香港ドル(前年同期比90%減、前四半期比89%減)
- 第1四半期のホテルの客室稼働率は42%

ブロードウェイ・マカオ：独自の家族向けリゾート。マカオの中小企業による強力な支援

- 第1四半期の純売上高は5300万香港ドル(前年同期比65%減、前四半期比66%減)
- 第1四半期の調整後EBITDAはマイナス4500万香港ドル(2019年第1四半期は1500万香港ドル、2019年第4四半期は1600万香港ドル)
- マイナス要因により、第1四半期の調整後EBITDAは約100万香港ドル減少、平準化調整後EBITDAはマイナス4400万香港ドル(2019年第1四半期は1,100万香港ドル、2019年第4四半期は1,700万香港ドル)
- 第1四半期のホテルの客室稼働率は34%

バランスシート：健全で流動性のあるバランスシート

- 2020年3月31日時点での現金および流動性のある投資は519億香港ドル、ネットキャッシュは475億香港ドルでした。
- 2020年3月31日時点での負債は44億香港ドル(主に現在の財務収益管理戦略を反映)
- 発表済みの1株あたり0.45香港ドルの特別配当を2020年4月24日に実施



開発に関する最新情報：開発機会を引き続き探索中

- 施設増強計画 - 前回発表したギャラクシー・マカオおよびスターワールド・マカオの15億香港ドルの施設増強計画はほぼ終了し、さらなる増強の機会を検討中
- コタイ地区のギャラクシー・マカオの第3および第4フェーズ - ノンゲーミング事業のMICEやエンターテインメント、家族向け施設を中心に、ゲーミングも含めて開発が進行中。コロナウィルスの状況の推移によりスケジュールに影響を受ける可能性あり。
- 横琴島 - マカオのフラッグシップ・エンターテインメントリゾートであるギャラクシー・マカオを補完するために、ライフスタイルリゾートの計画を更新中
- 国際事業の展開 - 日本を含む海外市場で機会を引き続き探索

マカオ市場概況

2020年第1四半期のマカオのグロスゲーミングレベニュー（以下、GGR）は296億香港ドル（前年同期比60%減、前四半期比58%減）でした。コロナウィルスにより入国規制および強制検疫隔離が導入されたことでマカオへの訪問客数に影響が出ています。2020年第1四半期の訪問客数は、前年同期比69%減の320万人でした。日帰り客数は70%減の170万人、宿泊客数は68%減の150万人となりました。宿泊客の平均滞在日数は0.5日増加し、2.7日でした。中国、香港、台湾からの訪問客数は、それぞれ前年同期比69%、64%、69%減少しました。

グループ決算の状況

この困難な時期に、コスト管理プログラムに貢献し、当社を支えてくれているGEGチームの全ての人にお礼を述べたいと思います。役員報酬を放棄した取締役会や当社の無給休暇プログラムに参加している管理職、Flexi Family Care Programに参加している多くのグループメンバーなど、事実上、全てのチームメンバーが自発的な貢献をしてくださっていることをご報告できることは私共の誇りです。GEGでは、雇用調整を考慮せず、コロナウィルスの影響拡大を全てのチームメンバーにとって公平になるようにしてまいりました。

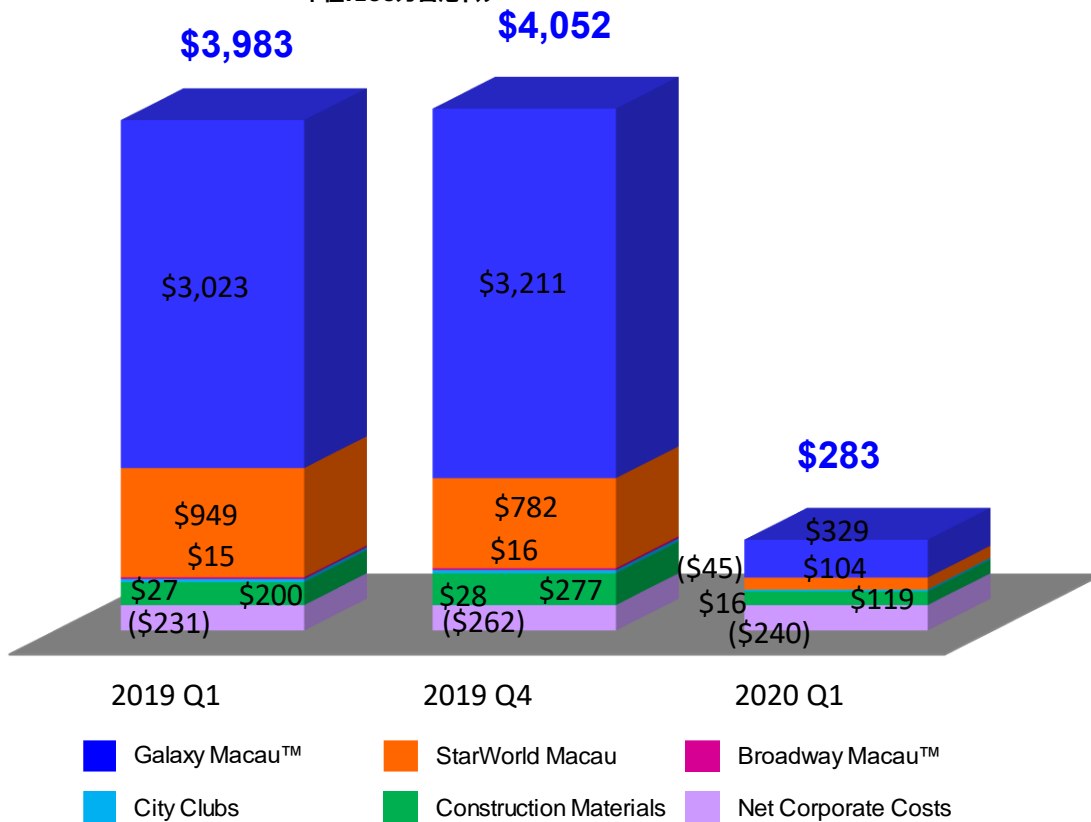
2020年第1四半期のグループの純売上高は51億香港ドル（前年同期比61%減、前四半期比61%減）でした。調整後EBITDAは2億8300万香港ドル（前年同期比93%減、前四半期比93%減）でした。ギャラクシー・マカオの調整後EBITDAは3億2900万香港ドル（前年同期比89%減、前四半期比90%減）となりました。スターワールド・マカオの調整後EBITDAは1億400万香港ドル（前年同期比89%減、前四半期比87%減）となりました。ブロードウェイ・マカオの調整後EBITDAは4500万香港ドル（2019年第1四半期は1,500万香港ドル、2019年第4四半期は1,600万香港ドル）でした。

2020年の第1四半期、GEGの調整後EBITDAは、プラス要因により約8400万香港ドル増加しました。第1四半期の平準化調整後EBITDAは1億9900万香港ドル（前年同期比95%減、前四半期比95%減）でした。



GEG 調整後 EBITDA

単位:100万香港ドル



グループ全体のGGRは、2020年第1四半期の管理会計ベース¹で55億香港ドル（前年同期比64%減、前四半期比62%減）でした。マステーブル部門のGGRは、28億香港ドル（前年同期比62%減、前四半期比62%減）でした。VIP部門のGGRは、25億香港ドル（前年同期比67%減、前四半期比62%減）でした。電子ゲーミング部門のGGRは、2億3100万香港ドル（前年同期比62%減、前四半期比65%減）でした。

¹ 法定総収益と管理ベース基本総収益の主な違いは、シティ・クラブの収益の取扱いであり、手数料収入は法定ベースで報告され、ゲームの総収益は管理ベースで報告されます。グループのレベルでは、ゲーミングの実績には、企業所有のリゾートとシティ・クラブが含まれています。



グループの主な財務データ

(単位：100 万香港ドル)	2019 年第 1 四半期	2019 年第 4 四半期	2020 年第 1 四半期
売上高:			
ネットゲーミング	11,091	10,745	4,046
ノンゲーミング	1,338	1,426	549
建設資材	616	802	475
全純売上高	13,045	12,973	5,070
調整後 EBITDA	3,983	4,052	283

ゲーミングの実績²

(単位：100 万香港ドル)	2019 年第 1 四半期	2019 年第 4 四半期	2020 年第 1 四半期
ローリングチップ売上高 ³	203,568	168,975	68,169
ウィンレート%	3.6%	3.8%	3.6%
勝ち金	7,429	6,460	2,475
マステーブルドロップ ⁴	30,463	30,601	11,189
ウィンレート%	24.1%	24.0%	25.2%
勝ち金	7,345	7,330	2,815
電子ゲーミング売上高	16,178	17,984	7,119
ウィンレート%	3.7%	3.7%	3.2%
勝ち金	606	659	231
全 GGR 勝ち金 ⁵	15,380	14,449	5,521

バランスシートと特別配当

2020 年 3 月 31 日時点での現金および流動性のある投資は 519 億香港ドル、ネットキャッシュは 475 億香港ドルでした。全負債は 44 億香港ドル（主に当社の財務収益強化戦略を反映）でした。GEG では、発表済みの 1 株あたり 0.45 香港ドルの特別配当を 2020 年 4 月 24 日に実施しました。GEG のバランスシートと事業運営が生み出すキャッシュフローが、特別配当による株主への還元に加えてマカオの開発パイプラインと国際的な事業展開計画への資金投入を可能にしています。

²ゲーミングの実績は手数料と奨励金を差し引く前の値です。

³ジャンケットのローリングチップ売上高のみを反映しています。

⁴マステーブルドロップはテーブルドロップに加えてケージで購入したキャッシュチップの額を含みます。

⁵シティ・クラブのゲーミング売上を含みます。



ギャラクシー・マカオ

ギャラクシー・マカオはグループの売上高、収益面で中心的な役割を担っています。2020年第1四半期の純売上高は、35億香港ドル（前年同期比62%減、前四半期比62%減）となりました。調整後EBITDAは3億2900万香港ドル（前年同期比89%減、前四半期比90%減）でした。調整後EBITDAマージンは、香港財務報告基準で9%（2019年第1四半期は33%）となりました。

ギャラクシー・マカオはプラス要因により2020年第1四半期の調整後EBITDAが約7300万香港ドル増加しました。第1四半期の平準化調整後EBITDAは2億5600万香港ドル（前年同期比91%減、前四半期比91%減）となりました。

第1四半期の5か所のホテルの客室稼働率は38%でした。

ギャラクシー・マカオの主な財務データ

（単位：100万香港ドル）

	2019年第1四半期	2019年第4四半期	2020年第1四半期
売上高:			
ネットゲーミング	8,130	8,137	3,060
ホテル / 飲食 / その他	829	872	313
ショッピングモール	305	327	151
全純売上高	9,264	9,336	3,524
調整後 EBITDA	3,023	3,211	329
調整後 EBITDA マージン	33%	34%	9%

ゲーミングの実績⁶

（単位：100万香港ドル）

	2019年第1四半期	2019年第4四半期	2020年第1四半期
ローリングチップ売上高 ⁷	135,344	114,669	47,842
ウィンレート%	3.9%	4.0%	4.1%
勝ち金	5,253	4,612	1,962
マステーブルドロップ ⁸	17,906	18,359	6,519
ウィンレート%	28.3%	28.4%	29.1%
勝ち金	5,068	5,221	1,897
電子ゲーミング売上高	11,106	11,872	4,482
ウィンレート%	4.5%	4.5%	4.0%
勝ち金	502	539	178
全 GGR 勝ち金	10,823	10,372	4,037

⁶ゲーミングの実績は手数料と奨励金を差し引く前の値です。

⁷ジャンケットのローリングチップ売上高のみを反映しています。

⁸マステーブルドロップはテーブルドロップに加えてケージで購入したキャッシュチップの額を含みます。



スターワールド・マカオ

スターワールド・マカオの2020年第1四半期の純売上高は、10億香港ドル（前年同期比66%減、前四半期比62%減）となりました。調整後EBITDAは1億400万香港ドル（前年同期比89%減、前四半期比87%減）でした。調整後EBITDAマージンは、香港財務報告基準で10%（2019年第1四半期は32%）となりました。

スターワールド・マカオは、プラス要因により2020年第1四半期の調整後EBITDAが約1億2000万香港ドル増加しました。第1四半期の平準化調整後EBITDAは9200万香港ドル（前年同期比90%減、前四半期比89%減）となりました。

第1四半期のホテルの客室稼働率は42%でした。

スターワールド・マカオの主な財務データ

（単位：100万香港ドル）

	2019年第1四半期	2019年第4四半期	2020年第1四半期
売上高:			
ネットゲーミング	2,858	2,515	948
ホテル / 飲食 / その他	115	125	49
ショッピングモール	14	13	5
全純売上高	2,987	2,653	1,002
調整後 EBITDA	949	782	104
調整後 EBITDA マージン	32%	29%	10%

ゲーミングの実績⁹

（単位：100万香港ドル）

	2019年第1四半期	2019年第4四半期	2020年第1四半期
ローリングチップ売上高 ¹⁰	67,580	50,539	18,509
ウィンレート%	3.2%	3.5%	2.4%
勝ち金	2,165	1,770	451
マステーブルドロップ ¹¹	9,265	9,217	3,584
ウィンレート%	18.9%	17.5%	20.2%
勝ち金	1,749	1,614	725
電子ゲーミング売上高	2,018	2,421	1,149
ウィンレート%	2.3%	2.2%	2.1%
勝ち金	46	55	24
全 GGR 勝ち金	3,960	3,439	1,200

⁹ゲーミングの実績は手数料と奨励金を差し引く前の値です。

¹⁰ジャンケットのローリングチップ売上高のみを反映しています。

¹¹マステーブルドロップはテーブルドロップに加えてケージで購入したキャッシュチップの額を含みます。



ブロードウェイ・マカオ

ブロードウェイ・マカオはユニークな家族向けストリートエンターテインメントとフードリゾートで、マカオの中小企業の協力を得ています。そのためVIPゲーミングは提供していません。ブロードウェイ・マカオの2020年第1半期の純売上高は5300万香港ドル（前年同期比65%減、前四半期比66%減）となりました。調整後EBITDAはマイナス4500万香港ドル（2019年第1四半期は1,500万香港ドル、2019年第4四半期は1,600万香港ドル）でした。調整後EBITDAマージンは香港財務報告基準の適用外となりました（2019年第1四半期は10%）。

ブロードウェイ・マカオは、マイナス要因により2020年第1四半期の調整後EBITDAが約100万香港ドル減少しました。第1四半期の平準化調整後EBITDAはマイナス4400万香港ドル（2019年第1四半期は1,100万香港ドル、2019年第4四半期は1,700万香港ドル）となりました。

第1四半期のホテルの客室稼働率は34%でした。

ブロードウェイ・マカオの主な財務データ

（単位：100万香港ドル）

	2019年第1四半期	2019年第4四半期	2020年第1四半期
売上高:			
ネットゲーミング	76	65	22
ホテル / 飲食 / その他	64	78	25
ショッピングモール	11	11	6
全純売上高	151	154	53
調整後 EBITDA	15	16	(45)
調整後 EBITDA マージン	10%	10%	N/A

ゲーミングの実績¹²

（単位：100万香港ドル）

	2019年第1四半期	2019年第4四半期	2020年第1四半期
マステーブルドロップ ¹³	342	320	114
ウィンレート%	20.3%	19.1%	17.9%
勝ち金	70	61	20
電子ゲーミング売上高	554	471	220
ウィンレート%	2.7%	2.3%	2.0%
勝ち金	15	11	5
全 GGR 勝ち金	85	72	25

¹² ゲーミングの実績は手数料と奨励金を差し引く前の値です。

¹³ マステーブルドロップはテーブルドロップに加えてケージで購入したキャッシュチップの額を含みます。



シティ・クラブ

グループの2020年第1四半期の売上へのシティ・クラブの貢献は、調整後EBITDA で 1600万香港ドル（前年同期比 41%減、前四半期比 43%減）となりました。

シティ・クラブの主な財務データ

（単位：100 万香港ドル）

	2019 年第 1 四半期	2019 年第 4 四半期	2020 年第 1 四半期
調整後 EBITDA	27	28	16

ゲーミングの実績¹⁴

（単位：100 万香港ドル）

	2019 年第 1 四半期	2019 年第 4 四半期	2020 年第 1 四半期
ローリングチップ売上高 ¹⁵	644	3,767	1,818
ウィンレート%	1.6%	2.1%	3.4%
勝ち金	11	78	62
マステーブルドロップ ¹⁶	2,950	2,705	972
ウィンレート%	15.5%	16.1%	17.8%
勝ち金	458	434	173
電子ゲーミング売上高	2,500	3,220	1,268
ウィンレート%	1.7%	1.7%	1.9%
勝ち金	43	54	24
全 GGR 勝ち金	512	566	259

建設資材部門

建設資材部門の調整後EBITDAは、1億 1900万香港ドル（前年同期比 41%減、前四半期比 57%減）となりました。

開発に関する最新情報

ギャラクシー・マカオおよびスターワールド・マカオ

前回発表したギャラクシー・マカオおよびスターワールド・マカオの 15 億香港ドルの施設増強計画はほぼ終了し、さらなる増強の機会を検討中です。

ギャラクシー・マカオ - 「次の開発段階」へ

¹⁴ゲーミングの実績は手数料と奨励金を差し引く前の値です。

¹⁵ジャンケットのローリングチップ売上高のみを反映しています。

¹⁶マステーブルドロップはテーブルドロップに加えてケージで購入したキャッシュチップの額を含みます。



GEG は長期的成長の実現に向けて独自のポジションを確立しています。当社は、家族向けや最高級の客室を含む約 3,500 室のホテルやビラ、40 万平方フィート（3.7 万㎡）の MICE スペース、16,000 人を収容できる 50 万平方フィート（4.6 万㎡）の多目的アリーナ、飲食店、小売店、カジノなどを中心とする、ギャラクシー・マカオの第 3 および第 4 フェーズ開発事業を進めています。開発は予定通りを目指していますが、コロナウィルスにより開発スケジュールに影響が与える可能性があります。現時点でその影響を定量化することはできませんが、スケジュールを順守する努力をしております。

横琴島

ギャラクシー・マカオを補完する、横琴島のライフスタイルリゾートの構想計画を引き続き進めています。マカオの行政長官就任式の方針演説で、横琴島がマカオの開発において今後果たしていく役割に関する説明が行われましたが、その中で前向きな発言があったことに私たちは勇気付けられています。横琴島での当社の計画を発展させ、マカオ経済の多様化に向けた政府の戦略を支援するため、それぞれの政府と共同で取り組むことを楽しみにしております。

国際事業展開

日本を拠点とするチームは日本での開発活動を継続中です。日本は、長期的に見て大きな成長機会があり、当社のマカオおよびその他の国際的な事業計画を補完することになるでしょう。GEG は、モナコ公国のモンテカルロ SBM および日本のパートナーと共同で、日本で統合型リゾートを展開することを楽しみにしています。

2020 年第 1 四半期の主な受賞

Award	Presenter
ギャラクシー・エンターテインメント・グループ	
Casino Operator of the Year Australia & Asia Socially Responsible Operator (Asia / Australia)	13 th International Gaming Awards
Social Responsibility Award	The 2 nd Greater China Most Influential Brand & Entrepreneur Awards Ceremony
ギャラクシー・マカオ	
Five-Star Hotel: The Ritz-Carlton, Macau Banyan Tree Macau Five-Star Restaurant: Lai Heen Belon Five-Star Spa: The Ritz-Carlton Spa, Macau Banyan Tree Spa Macau	2020 Forbes Travel Guide
100 Top Tables 2020: 8½ Otto e Mezzo BOMBANA Yamazato Lai Heen	South China Morning Post
Hotel Group B Excellence Award: Galaxy Macau™	Macau Energy Saving Activity 2019



スターワールド・マカオ	
100 Top Tables 2020 - Feng Wei Ju	South China Morning Post
建設資材部門	
Caring Company Scheme – 15 Years Plus Caring Company Logo	The Hong Kong Council of Social Service
Hong Kong Awards for Environmental Excellence – Manufacturing and Industrial Services – Certificate of Merit	Environmental Campaign Committee
Hong Kong Green Organisation Certification Wastewi\$e - Certificate – Excellence Level	
Carbon Reduction - Certificate – Achieved 7% Carbon Reduction	
Occupational Health Award 2019-20 Joyful@Healthy Workplace Best Practices Award (Enterprise / Organisation Category) – Grand Award	Occupational Safety and Health Council
BOCHK Corporate Environmental Leadership Awards 2019 – EcoPartner & 3 Years+ EcoPioneer	Bank of China (Hong Kong) and Federation of Hong Kong Industries

展望

直近の将来に関する展望は予測が困難です。これは、コロナウィルスに関連した入国規制や旅行、検疫隔離に関する不確実性によるものです。マカオへの中国からの個人訪問スキーム（IVS）と団体旅行は、まだ停止しており、中国本土への帰還に際して訪問客は 14 日間の検疫隔離が必要です。これらに関する見通しが明らかになるまではマカオの短期的な展望を予測するのは困難です。さらに、中国経済がコロナウィルスにより悪影響を受けており、景気が回復し、感染拡大前のような消費意欲を取り戻すには時間がかかるでしょう。これは、中国の輸出に対する需要が世界的に低迷していることで、より大きな影響を受けています。

現時点で コロナウィルスの影響がどの程度続くか予測することができないため、その財政的な影響も完全には定量化できません。コロナウィルス危機が長引くと、2020 年度の財務結果やマカオでの開発プロジェクトに大きな影響がでる可能性があることを強調させていただきたいと思えます。

その間、当社はコストを注意深く管理し、市場の需要が回復した時にリゾートを再度、完全に開業できるよう注力してまいります。繰り返しになりますが、この困難な時期に当社を支えてくれている全ての GEG チームメンバーに感謝を述べたいと思えます。中国の旅行やレジャー市場は開拓の余地があると確信していることから、コタイ地区のギャラクシー・マカオの第 3 および第 4 フェーズを建設する取り組みに引き続き力を入れてまいります。中国人を対象とした最新アンケートで、旅行の制限が解除された場合、海外旅行よりは国内旅行を選ぶという結果が出たことは良いニュースです。重要なのは、マカオへの旅行が中国では国内旅行と考えられており、コタイ地区のフェーズ 3 の開発計画により GEG は今後の成長において良いポジションを確立しているということです。

当社としては、マカオのより長期的な展望に依然として自信を持っております。行政長官は 2020 年 4 月の就任方針演説で、マカオ特別行政府が中央政府に対して、観光ビザ発行の再開や IVS 対象都市の数を増やすことに加え、広東州からの観光ビザの発給要件の緩和を要望すると述べています。さらにマカオ政府観光局は、2019 年に訪問客数全体のおよそ 90%を占める主要マーケットでの旅行マーケティングプログラムの再開を計画していま



す。マカオ政府は、マカオを訪れる観光客が増えるようにさまざまな旅行の奨励策やマカオでの祝祭イベントも計画しています。

最後になりますが、私たちはコロナウィルスが世界中に深刻な影響をおよぼしていることを認識しています。改めて人々が慎重に行動することを促し、個人の衛生と安全を確保することで健康に過ごせるように努めてまいります。

ギャラクシー・エンターテインメント・グループ (GEG) について

ギャラクシー・エンターテインメント・グループは、世界有数のリゾート、ホスピタリティおよびゲーミング企業です。当グループは、マカオで統合型リゾート、リテール、飲食、ホテル、ゲーミング施設などの開発・運営を幅広く行っています。香港証券取引所に上場しており、ハンセン指数の構成銘柄であり、日経アジア 300 指数にも選出されています。

GEG は、マカオで最初にゲーミングライセンスを取得した 3 社のうちの 1 つであり、革新的で壮大かつ、数々の賞を受賞した施設、プロダクト、サービスを提供しています。「ワールドクラス、アジアのおもてなし」をサービス哲学の基本としており、マカオ市場で好業績をおさめています。

GEG は、マカオで 3 つの旗艦リゾートを展開しています。コタイ地区にあるギャラクシー・マカオ™は世界最大級の統合型リゾートで、隣接するブロードウェイ・マカオ™は、ユニークなランドマークであり、エンターテインメントとフードストリートをテーマとしています。マカオ半島にあるスターワールド・マカオは数々の賞を受賞したプレミアムプロパティといえます。

GEG は、マカオにおけるゲーミングライセンスを保有する会社の中では、最大の未開発用地を所有しています。コタイ地区のギャラクシー・マカオは次の開発段階が完成することで、リゾート、エンターテインメント、MICE 施設を備え、総面積は 200 万平方メートル以上へと倍増し、世界最大級で様々な施設を提供する統合型リゾートとなります。また、マカオに隣接する大横琴島（ヘンチン）の 270 万平方メートルの土地に世界的レベルのレジャー・レクリエーション・リゾート開発を計画しています。同リゾートは、マカオでの GEG のプロジェクトを補完すると同時に、GEG と他との差別化をはかり、観光とレジャーの国際的な中心地にするというビジョンの下でマカオを支援するものとなります。

GEG は、2015 年 7 月には、モナコ公国において象徴的な高級ホテルやリゾートを所有・運営する、世界的に有名な Société Anonyme des Bains de Mer et du Cercle des Etrangers à Monaco（モンテカルロ SBM）と提携し戦略的な投資を行っています。さらに、日本を含む国際プロジェクトの開発機会を引き続き探求しています。

GEG は、お客様に世界レベルかつユニークな体験を提供し、事業を行なっている地域社会への持続可能な未来を築くことに全力を尽くしております。

グループに関する詳しい情報については、<https://www.galaxyentertainment.co.jp> をご覧ください。

報道関係者 問い合わせ先

ギャラクシーエンターテインメントジャパン
担当：高木あゆみ
Tel: 070-4216-0858
ayumi.takagi@galaxyentertainment.co.jp

ゴリン・ジャパン
担当：大坂・石井
Tel: 080-2015-0073/080-4832-0800
E-mail: Aosaka@golin.com, sishii@golin.com